

令和8年度 部活動の活動方針

千葉市立 千城台西中学校

校長 名 笹本 匡澄

教 育 目 標	＜学校教育目標＞ 知・徳・体の調和がとれ、未来を生き抜く力を身につけた生徒の育成 ＜部活動の教育的意義＞ 部活動は、興味あるスポーツや文化的活動を自ら選び、技術や技能の向上のために「考え(知)・協力し(徳)・鍛える(体)」ことを行う本校教育目標の具現化のために大切な教育活動である。また、部活動で培われる自己肯定感、責任感、連帯感は生徒の成長により良い影響を与えている。努力の中で高い技能を身に付け、深い人間関係を構築する経験は、人生の中でも貴重なことであり、部活動の教育的意義は大きい。
部 活 動 の 基 本 方 針	＜部活動の基本方針＞ ○顧問は担当する部活動の特性を踏まえ、合理的かつ効果的な活動を工夫する。 ○過度な練習や行き過ぎた指導にならないように、指導方法に留意する。 ○1日の活動時間は平日においては2時間程度とする。 (活動時間については準備・片付けの時間は除く) ○学校休業日の活動時間は3時間程度とする。 (大会・試合等の場合は時間の延長を考慮する) ○学期中は週あたり原則2日以上以上の休養日を設ける。休養日は平日1日・土日どちらか1日を基準とする。大会等の関係で休養日に変更のある場合は、学校長の許可を受け事前に連絡する。 ○生徒の学習時間の確保ができるよう、定期テスト前7日前から活動を停止とする。ただし、大会等の場合は、校長の許可を得て活動する場合もある。 ○生徒が十分な休養を取り、部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう次のオフシーズンを設ける。 ・お盆期間中 ・年末年始 ○顧問は、指導にあたる際、けが等の発生に十分注意し、生徒の安全・安心の確保を徹底する。また、けが等が発生した場合は迅速かつ適切に保護者や医療機関と対応し、管理職、養護への報告・相談を行う。 ○顧問は、年間活動計画並びに毎月部活動計画を作成し、校長へ提出するとともに、生徒・保護者へ周知する。 ○顧問は、年度始めの保護者会等で、学校全体の目標や方針、各部の目標や方針、計画等について説明し、理解を得ながら活動する。